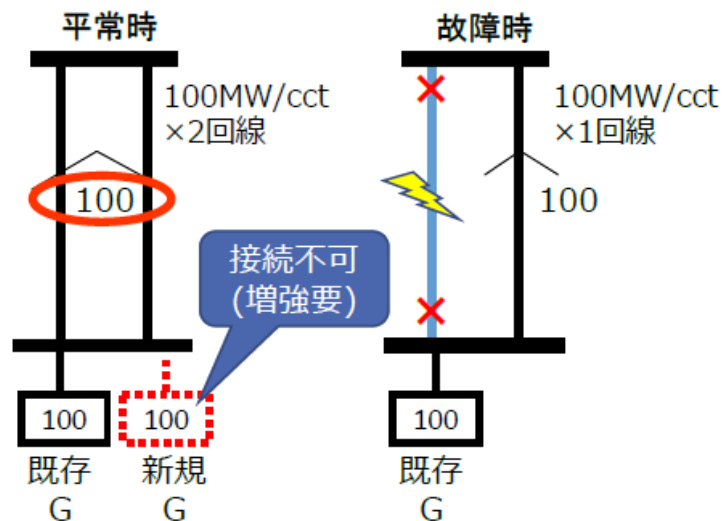


N-1電制

多くの送電線は、系統の信頼性の観点からN回線(2回線以上)で構成されますが、送電容量は、平常時でもN-1故障(1回線故障)時の容量に基づき、余裕をもって運用することで停電などを防いでいます。

N-1電制は、N-1故障時瞬時電源制限の略で、1回線故障時に瞬時に電源抑制(発電を制限(遮断))を行う機能の追加により、平常時の運用容量をN回線分に拡大する仕組みです。

「N-1電制」なし



「N-1電制」適用

